

ARAI・NEWS

Arai (株)新井広武 〒330埼玉県大宮市東町2-21 ☎0486(41)3825-7

ユーザーさんからいろいろ御意見、お問い合わせをいただきますが、その中に、**Arai**はフルフェイスのモトクロス用は作らないのか? というのが、かなりあります。●そこでこの誌面にてお答えします。●現在のところは、Noです。●それは作る能力がないからではなく、作るべ



きだとの確信が 持てないからです。

事実、写真のようなフルフェイスのモトクロス用は開発をとづくに終えて、製造設備もそろっています。●しかしそれを、売るべきか、売らざるべきか、いまよっています。●理由はいろいろありますが、そのいくつかを挙げると、

フルフェイスのモトクロス用!?

まずマウスガードですが、モトクロス用となるとゴーグルに合わせて使う事になるので、その位置は大変重要です。ところが人間の顔はとても個人差が大きいので、フルフェイス型でMXのようにアジャストが出来ないと、標準型に近い人以外かなりの無理を強いる事になります。例えばの話、自動車のシートがアジャスト出来ないとしたら、かなり無理な姿勢で運転する人が出るでしょう。無理はいけません! 危険です! だからモトクロス用でもフルフェイス型は、ピタッと合う人だけ使っていただき、それ以外の方には御遠慮いただくべきです。でもそんな事は市販では出来ないで**Arai**としてフルフェイス型のモトクロス用に、いま一つ確信が持てないわけです。

次に安全面ですが、マウスガードの強度だけをとれば確かに帽体と一体になってるフルフェイスの方が上です。しかし、かならずしもその方が安全ともいい切れないのがむずかしいところです。ロード用のフルフェイスみたいに、なめらかな形状で平らな路面を打つ事を想定すれば、ア

ゴも強いに越した事はありません。しかしモトクロス用となるとマウスガード部はどうしてもひっかかりやすいとがった形状になります。しかも相手が泥の面となると、打ちようによってはどうしてもそこがひっかります。それでもろもろっていかれるとノドの下をやるか、首をやるかという事になる。場合によると、むしろある程度の柔軟性があって、ひっかかったら曲がって逃げ

てくれた方がいい事もあるんです。勿論フルフェイスの方がいい場合もありますが!

そんな事を考えていると既に世界的に認められたMXがある**Arai**が別にフルフェイス型のモトクロス用を作り、販売する必要があるかどうか迷ってしまうわけです。実情はこんなところなので、とりあえずの答は「No!」です。

話はわかりますが、来月号の誌上でちょっとした新型を発表する予定です。ロード用のフルフェイスですが、これには自信があります。実際にかぶって走りほれ込んだぐらいの新型だからです。今後も確信をもっておすすめ出来るものなら、とんとん作っていくつもりです。御期待ください。